

## II 調査結果の概要

### 1 学校の基本的事項の調査

表1 学校数、園児・児童・生徒数並びに教員数(国・公・私立)(各年度5月1日現在)

(単位：校、人)

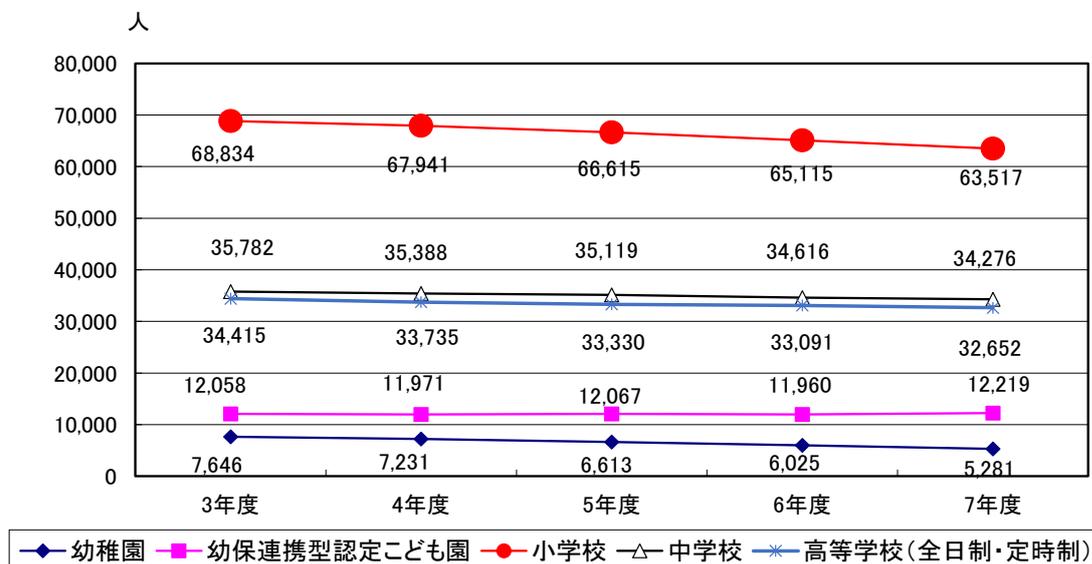
区 分	学 校 数			園 児 ・ 児 童 ・ 生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
	5年度	6年度	7年度	5年度	6年度	7年度	5年度	6年度	7年度
幼 稚 園	96	95	93	6,613	6,025	5,281	888	894	893
幼保連携型認定こども園	114	116	122	12,067	11,960	12,219	2,214	2,235	2,375
小 学 校	318	314	311	66,615	65,115	63,517	5,395	5,402	5,301
中 学 校	184	181	181	35,119	34,616	34,276	3,273	3,225	3,183
義務教育学校	2	2	2	47	43	39	27	28	28
高等学校(全日制・定時制)	79	79	79	33,330	33,091	32,652	3,167	3,141	3,110
特別支援学校	18	18	19	1,769	1,827	1,842	1,108	1,123	1,146
専修学校	34	32	30	3,278	3,091	3,215	268	260	246
各 種 学 校	9	9	9	363	365	457	27	29	29
合 計	854	846	846	159,201	156,133	153,498	16,367	16,337	16,311

表2 令和7年度 設置者別学校数(園児数・児童数・生徒数)

(単位：校、人)

区 分	国立	公立	私立
幼 稚 園	1 ( 78 )	17 ( 211 )	75 ( 4,992 )
幼保連携型認定こども園	—	6 ( 459 )	116 ( 11,760 )
小 学 校	1 ( 521 )	304 ( 62,180 )	6 ( 816 )
中 学 校	1 ( 430 )	164 ( 32,109 )	16 ( 1,737 )
義務教育学校	—	2 ( 39 )	—
高等学校(全日制・定時制)	—	57 ( 21,706 )	22 ( 10,946 )
特別支援学校	1 ( 54 )	18 ( 1,788 )	— ( )
専修学校	—	1 ( 190 )	29 ( 3,025 )
各 種 学 校	—	—	9 ( 457 )

図1 在学者数



## 1 幼稚園

幼稚園数は93園(本園93園)で、前年度より2園減少した。

園児数は5,281人(男子2,630人、女子2,651人)で、前年度より744人(男子419人、女子325人)減少した。設置者別にみると、国公立は18園(19.4%)で園児数289人(5.5%)、私立は75園(80.6%)で園児数4,992人(94.5%)であった。

教員数(本務者)は893人(国公立66人、私立827人)で、教員1人あたりの園児数は5.9人であった。

表3 幼稚園年度別園数、園児数及び教員数(国・公・私立)

(単位：園、人)

年 度	園 数	修了者数	園 児 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
			総 数	男	女	総 数	男	女
平成20年度	189	6,224	14,688	7,460	7,228	1,247	96	1,151
25	175	5,333	13,833	6,982	6,851	1,230	91	1,139
30	114	3,584	9,431	4,774	4,657	941	74	867
令和3年度	102	3,130	7,646	3,881	3,765	893	65	828
4	101	2,750	7,231	3,654	3,577	912	68	844
5	96	2,580	6,613	3,351	3,262	888	67	821
6	95	2,440	6,025	3,049	2,976	894	67	827
<b>7</b>	<b>93</b>	<b>2,254</b>	<b>5,281</b>	<b>2,630</b>	<b>2,651</b>	<b>893</b>	<b>73</b>	<b>820</b>

## 2 幼保連携型認定こども園

こども園数は122園(本園121園、分園1園)で、前年度より6園増加した。

園児数は12,219人(男子6,272人、女子5,947人)であった。

設置者別にみると、公立は6園(4.9%)で園児数459人(3.8%)、私立は116園(95.1%)で園児数11,760人(96.2%)であった。

教員数(本務者)は2,375人(公立76人、私立2,299人)で、教員1人あたりの園児数は5.1人であった。

表4 幼保連携型認定こども園の園数、園児数及び教員数(公・私立)

(単位：園、人)

年 度	園 数	園 児 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
		総 数	男	女	総 数	男	女
平成30年度	81	10,023	5,160	4,863	1,660	92	1,568
令和3年度	105	12,058	6,269	5,789	2,076	115	1,961
4	110	11,971	6,166	5,805	2,109	121	1,988
5	114	12,067	6,272	5,795	2,214	134	2,080
6	116	11,960	6,161	5,799	2,235	130	2,105
<b>7</b>	<b>122</b>	<b>12,219</b>	<b>6,272</b>	<b>5,947</b>	<b>2,375</b>	<b>133</b>	<b>2,242</b>

### 3 小 学 校

小学校の学校数は311校(本校303校、分校8校)で、前年度より3校減少した。  
 児童数は63,517人(男子32,548人、女子30,969人)で、前年度より1,598人(男子825人、女子773人)減少し、昭和56年度以降45年連続の減少となった。  
 教員数(本務者)は5,301人で、男2,112人(39.8%)、女3,189人(60.2%)となり、前年度より101人減少した。  
 教員1人あたりの児童数は12.0人であった。

表5 小学校年度別学校数、児童数及び教員数(国・公・私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数		児 童 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成20年度	406	28	84,919	43,346	41,573	5,773	2,584	3,189
25	375	15	75,404	38,503	36,901	5,520	2,441	3,079
30	330	8	71,277	36,471	34,806	5,376	2,315	3,061
令和3年度	323	8	68,834	35,242	33,592	5,354	2,221	3,133
4	320	8	67,941	34,801	33,140	5,370	2,203	3,167
5	318	8	66,615	34,080	32,535	5,395	2,202	3,193
6	314	8	65,115	33,373	31,742	5,402	2,182	3,220
<b>7</b>	<b>311</b>	<b>8</b>	<b>63,517</b>	<b>32,548</b>	<b>30,969</b>	<b>5,301</b>	<b>2,112</b>	<b>3,189</b>

### 4 中 学 校

中学校の学校数は181校(本校179校、分校2校)で、前年度と同じであった。  
 生徒数は34,276人(男子17,575人、女子16,701人)で、前年度より340人(男子275人、女子65人)減少し、4年連続の減少となった。  
 教員数(本務者)は3,183人で、男1,580人(49.6%)、女1,603人(50.4%)となり、前年度より42人減少した。  
 教員1人あたりの生徒数は10.8人であった。

表6 中学校年度別学校数、生徒数及び教員数(国・公・私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数		生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成20年度	212	3	46,008	23,500	22,508	3,691	1,923	1,768
25	196	2	41,859	21,428	20,431	3,503	1,820	1,683
30	189	2	36,501	18,697	17,804	3,314	1,709	1,605
令和3年度	186	2	35,782	18,289	17,493	3,237	1,660	1,577
4	184	2	35,388	18,207	17,181	3,225	1,646	1,579
5	184	2	35,119	18,213	16,906	3,273	1,649	1,624
6	181	2	34,616	17,850	16,766	3,225	1,619	1,606
<b>7</b>	<b>181</b>	<b>2</b>	<b>34,276</b>	<b>17,575</b>	<b>16,701</b>	<b>3,183</b>	<b>1,580</b>	<b>1,603</b>

## 5 義務教育学校

義務教育学校の学校数は2校(本校2校)で、前年度と同じであった。  
 生徒数は39人(男子21人、女子18人)で、前年度より4人(男子2人、女子2人)減少した。  
 教員数(本務者)は28人で、男12人(42.9%)、女16人(57.1%)となり、前年度と同じであった。  
 教員1人あたりの生徒数は1.4人であった。

表7 義務教育学校年度別学校数、生徒数及び教員数(公立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数		生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成30年度	2	-	49	26	23	26	11	15
令和3年度	2	-	55	30	25	25	12	13
4	2	-	47	26	21	25	14	11
5	2	-	47	25	22	27	14	13
6	2	-	43	23	20	28	13	15
<b>7</b>	<b>2</b>	<b>-</b>	<b>39</b>	<b>21</b>	<b>18</b>	<b>28</b>	<b>12</b>	<b>16</b>

## 6 高等学校

### (1) 全日制課程・定時制課程

高等学校の学校数は79校(公立57校、私立22校)(全日制71校、定時制2校、全定併置6校)で前年度と同じであった。

生徒数は32,652人(男子16,880人、女子15,772人)(公立21,706人、私立10,946人)で前年度より439人(男子109人、女子330人)減少し、平成3年度以降35年連続の減少となった。

教員数(本務者)は3,110人で、男2,037人(65.5%)、女1,073人(34.5%)となり、前年度より31人減少した。教員1人あたりの生徒数は10.5人であった。

表8 高等学校年度別学校数、生徒数及び教員数(公・私立、全日制・定時制)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数		生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成20年度	82	1	45,885	23,399	22,486	3,571	2,537	1,034
25	79	—	41,274	20,840	20,434	3,305	2,295	1,010
30	79	—	37,694	19,116	18,578	3,171	2,149	1,022
令和3年度	79	—	34,415	17,508	16,907	3,131	2,100	1,031
4	79	—	33,735	17,257	16,478	3,107	2,078	1,029
5	79	—	33,330	17,051	16,279	3,167	2,110	1,057
6	79	—	33,091	16,989	16,102	3,141	2,084	1,057
7	79	—	32,652	16,880	15,772	3,110	2,037	1,073

### (2) 通信制課程

通信制高等学校の学校数は独立校2校(私立)、併置校4校(公立2校、私立2校)で、前年度より2校増加した。

生徒数は2,070人(男子891人、女子1,179人)で前年度より162人(男子77人、女子85人)増加した。

教員数(本務者)は90人(男50人、女40人)で、前年度より25人(男9人、女16人)増加した。

## 7 特別支援学校

特別支援学校の学校数は19校(国立1校、公立18校)で、前年度より1校増加した。

生徒数は1,842人(男子1,185人、女子657人)で前年度より15人(男9人、女6人)増加した。

教員数(本務者)は1,146人(男421人、女725人)で前年度より23人(男4人、女19人)増加した。

教員1人あたりの生徒数は1.6人であった。

表9 学校数、児童・生徒数並びに教員数(各年度5月1日現在)

(単位：校、人)

区 分	学 校 数			児 童 ・ 生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
	5年度	6年度	7年度	5年度	6年度	7年度	5年度	6年度	7年度
特別支援学校	18	18	19	1,769	1,827	1,842	1,108	1,123	1,146

表9-1 令和7年度国公立別学校数、児童・生徒数並びに教員数

(単位：校、人)

区 分	学 校 数			児 童 ・ 生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
	国立	公立	計	国立	公立	計	国立	公立	計
特別支援学校	1	18	19	54	1,788	1,842	27	1,119	1,146

## 8 専修学校

学校数は30校で前年度より2校減少した。設置者別では、公立1校、私立29校であった。

学科数は68で、分野別の内訳は、文化・教養関係28、医療関係21、商業実務関係6、教育・社会福祉関係5、工業関係3、衛生関係3、服飾・家政関係2であった。

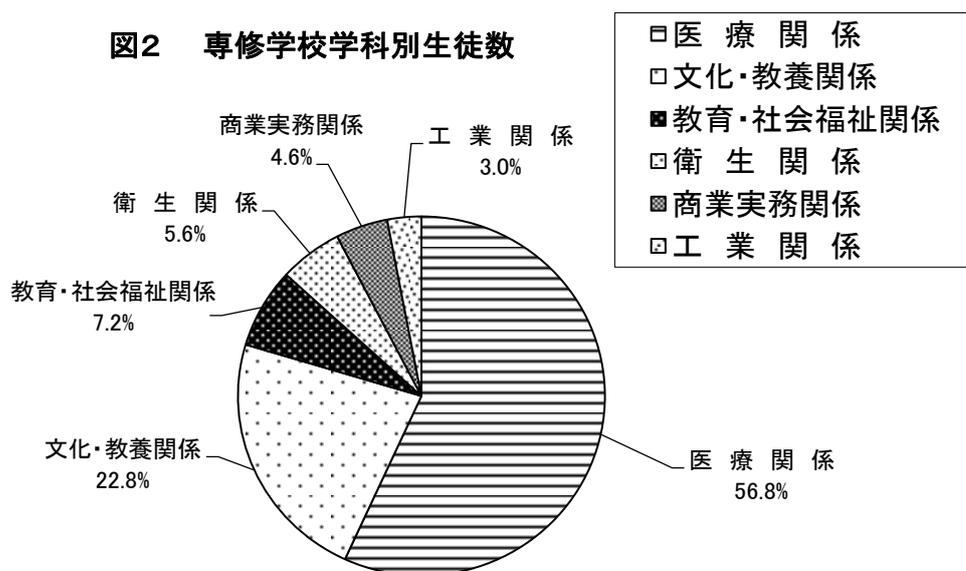
生徒数は3,215人で、医療関係が1,828人で最も多く、続いて文化・教養関係732人、教育・社会福祉関係230人、衛生関係181人、商業実務関係148人、工業関係96人となった。

表10 専修学校年度別学校数、生徒数及び教員数(公・私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数	生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
		総 数	男	女	総 数	男	女
平成20年度	46	4,861	2,004	2,857	365	144	221
25	41	4,711	2,039	2,672	377	148	229
30	39	4,103	1,688	2,415	335	124	211
令和3年度	36	3,574	1,299	2,275	310	117	193
4	34	3,425	1,315	2,110	285	115	170
5	34	3,278	1,283	1,995	268	102	166
6	32	3,091	1,177	1,914	260	104	156
7	<b>30</b>	<b>3,215</b>	<b>1,103</b>	<b>2,112</b>	<b>246</b>	<b>100</b>	<b>146</b>

図2 専修学校学科別生徒数



## 9 各種学校

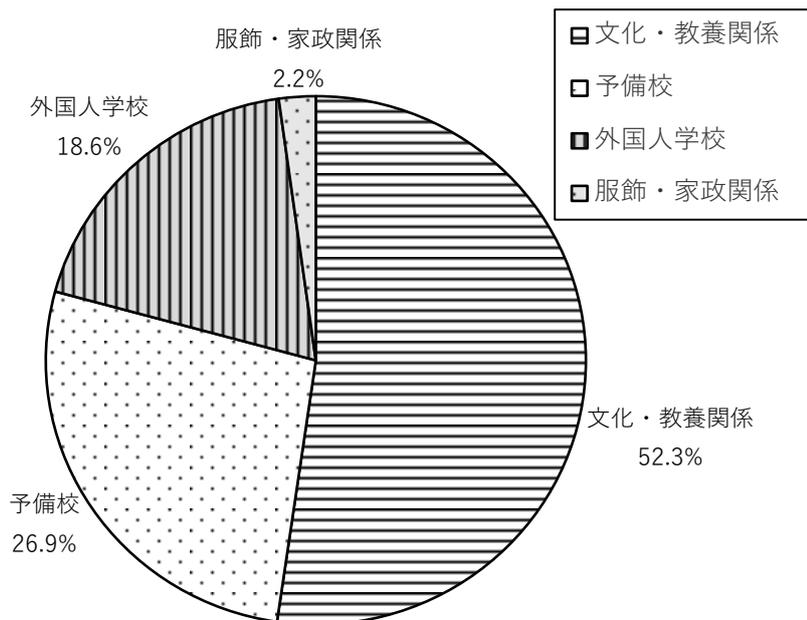
学校数は9校で、前年度と同じであり、設置者別では、全て私立校であった。  
 課程数は13で、服飾・家政関係が7、文化・教養関係が4、予備校が1、外国人学校が1であった。  
 生徒数は457人で、課程別では、文化・教養関係239人、予備校123人、外国人学校85人、服飾・家政関係10人であった。

表11 各種学校年度別学校数、生徒数及び教員数(私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数	生 徒 数			教 員 数 ( 本 務 者 )		
		総 数	男	女	総 数	男	女
平成20年度	12	275	150	125	32	26	6
25	8	178	116	62	13	7	6
30	6	203	136	67	14	8	6
令和3年度	8	161	84	77	17	10	7
4	9	222	113	109	25	12	13
5	9	363	181	182	27	13	14
6	9	365	189	176	29	12	17
<b>7</b>	<b>9</b>	<b>457</b>	<b>209</b>	<b>248</b>	<b>29</b>	<b>10</b>	<b>19</b>

図3 各種学校課程別生徒数



## 2 中学校及び高等学校卒業後の状況

### 1 中学校

県内の中学校(国立1校、公立164校、私立16校)を令和7年3月に卒業した生徒数は、11,491人(男子5,958人、女子5,533人)で、前年度より418人(男211人、女207人)減少した。

卒業後の状況をみると、卒業者のうち、高等学校等進学者(就職進学者を含む)11,397人(99.2%)、就職者(就職進学者を含む)17人(0.1%)、専修学校等進学者11人(0.1%)、左記以外の者及び不詳・死亡の者68人(0.6%)であった。

高等学校等進学者と就職進学者を合わせた高等学校等進学率は99.2%であった。

(全国の進学率98.6%より0.6ポイント高い)

表12 中学校卒業後の状況(実数)

(単位：人)

年次	中 学 校						
	卒業生数	高等学校等 進学者数 (A)	専修学校等 進学者数 (B)	就職者数 (C)	左記以外の 者、不詳・ 死亡の者	(A)及び(B)の うち就職者数 (D)	就職者総数 (C)+(D)
平成20年3月卒	16,157	15,940	29	77	111	8	85
25	14,241	14,113	26	31	71	4	35
30	12,685	12,597	24	22	42	4	26
令和3年3月卒	11,807	11,725	20	27	35	—	27
4	11,919	11,816	21	29	53	1	30
5	11,838	11,752	13	19	54	1	20
6	11,909	11,814	11	23	61	—	23
<b>7</b>	<b>11,491</b>	<b>11,397</b>	<b>11</b>	<b>15</b>	<b>68</b>	<b>2</b>	<b>17</b>

(注) 「専修学校等進学者」とは、専修学校(高等課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等の入学者をいう。

表13 進学率・就職率の年次別推移(中学校)

(単位：%)

年次	高等学校等 進学率		卒業者に占める 就職者の割合	
	全国	長崎県	全国	長崎県
平成20年3月卒	97.8	98.7	0.7	0.5
25	98.4	99.1	0.4	0.2
30	98.8	99.3	0.2	0.2
令和3年3月卒	98.9	99.3	0.2	0.2
4	98.8	99.1	0.1	0.3
5	98.7	99.3	0.2	0.2
6	98.6	99.2	0.2	0.2
<b>7</b>	<b>98.6</b>	<b>99.2</b>	<b>0.2</b>	<b>0.1</b>

(注) ・各年、3月卒業生の実績。  
・進学及び就職にはそれぞれ就職進学者を含む。  
・高等学校等とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校。

(1) 進学者(就職進学者を含む)

高等学校、高等専門学校等に進学した者(就職進学者を含む)は、11,397人(男子5,912人、女子5,485人)であった。進学先内訳は、高等学校全日制10,511人(92.2%)、定時制180人(1.6%)、特別支援学校高等部122人(1.1%)、高等専門学校155人(1.4%)、高等学校通信制429人(3.8%)であった。

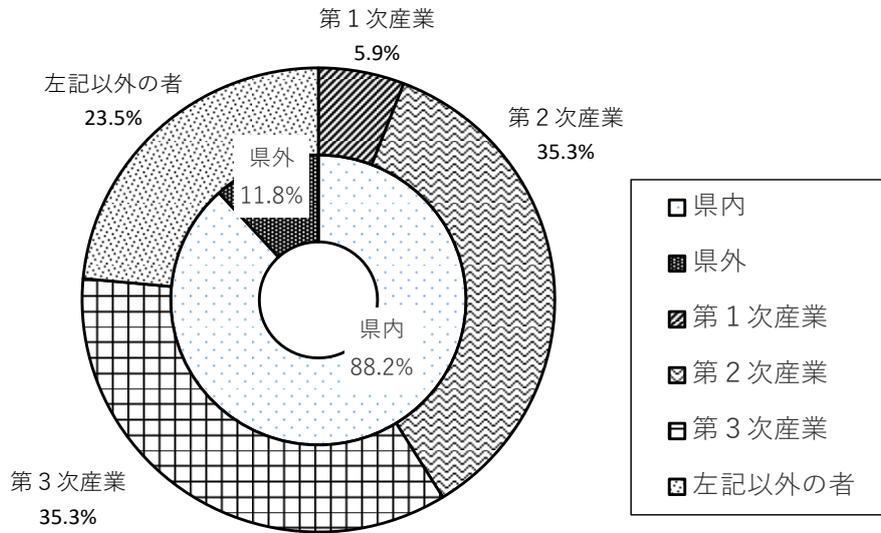
(2) 就職者（就職進学者を含む）

就職者は17人(男子11人、女子6人)で卒業者に占める就職者の割合は0.1%であった。

就職先を県内・県外別にみると、県内15人(88.2%)、県外2人(11.8%)であった。

また、産業別では第1次産業1人(5.9%)、第2次産業6人(35.3%)、第3次産業6人(35.3%)、左記以外の者4人(23.5%)であった。

図4 就職者の地域別、産業別構成(中学校)



2 義務教育学校

県内の義務教育学校(公立2校)を令和7年3月に卒業した生徒数は、6人(男子3人、女子3人)で、前年度と同じであった。

卒業後の状況をみると、卒業者のうち、高等学校等進学者(就職進学者を除く)5人(83.3%)、専修学校等進学者1名(16.7%)であった。

高等学校等進学者と就職進学者を合わせた高等学校等進学率は83.3%であった。

(全国の進学率98.2%より14.9ポイント低い)

表14 義務教育学校卒業後の状況(実数)

年次	義務教育学校						
	卒業生数	高等学校等進学者数	専修学校等進学者数	就職者数	左記以外の者、不詳・死亡の者	(A)及び(B)のうち就職者数	就職者総数
		(A)	(B)	(C)		(D)	(C)+(D)
平成30年3月卒	6	6	-	-	-	-	-
令和3年3月卒	7	7	-	-	-	-	-
4	6	6	-	-	-	-	-
5	3	3	-	-	-	-	-
6	6	6	-	-	-	-	-
7	6	5	1	-	-	-	-

(注) 「専修学校等進学者」とは、専修学校(高等課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等の入学者をいう。

表15 進学率・就職率の年次別推移(義務教育学校)

年次	進学率				卒業者に占める就職者の割合			
	高等学校等		専修学校等		高等学校等		専修学校等	
	全国	長崎県	全国	長崎県	全国	長崎県	全国	長崎県
平成30年3月卒	98.5	100.0	0.2	-				
令和3年3月卒	98.6	100.0	0.1	-				
4	98.8	100.0	0.2	-				
5	98.4	100.0	0.1	-				
6	98.6	100.0	0.1	-				
7	98.2	83.3	0.2	-				

(注) ・各年、3月卒業生の実績。  
 ・進学及び就職にはそれぞれ就職進学者を含む。  
 ・高等学校等とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校。

### 3 高等学校

県内の高等学校79校(公立57校、私立22校)を令和7年3月に卒業した生徒数は10,454人(男子5,371人、女子5,083人)で、前年度より35人減少した。

卒業後の状況をみると、卒業者10,454人のうち、大学等進学者(就職進学者を含む)5,247人(50.2%)、専修学校等進学者(就職進学者を含む)2,334人(22.3%)、就職者2,654人(25.4%)、一時的な仕事に就いた者11人(0.1%)、左記以外の者及び不詳・死亡の者は208人(2.0%)であった。

表16 高等学校卒業後の状況(実数)

(単位:人)

年次	卒業生数	大学等 進学者数 (A)	専修学校等 進学者数 (B)	就職者数 (C)	一時的な仕事 に就いた者	左記以外 の者、不 詳・死亡 の者	(A)及び(B)の うち就職者数 (D)	就職者総数 (C)+(D)
平成20年3月卒	15,220	6,244	3,494	4,734	84	664	164	4,898
25	14,081	5,901	3,625	4,072	93	390	94	4,166
30	12,740	5,738	2,956	3,755	24	267	30	3,785
令和3年3月卒	11,590	5,519	2,763	3,121	18	169	8	3,129
4	11,283	5,521	2,690	2,815	18	239	3	2,818
5	10,933	5,297	2,531	2,827	15	263	1	2,828
6	10,489	5,221	2,353	2,688	17	210	—	2,688
<b>7</b>	<b>10,454</b>	<b>5,247</b>	<b>2,334</b>	<b>2,654</b>	<b>11</b>	<b>208</b>	<b>6</b>	<b>2,660</b>

(注) 「専修学校等進学者」とは、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等の入学者をいう。

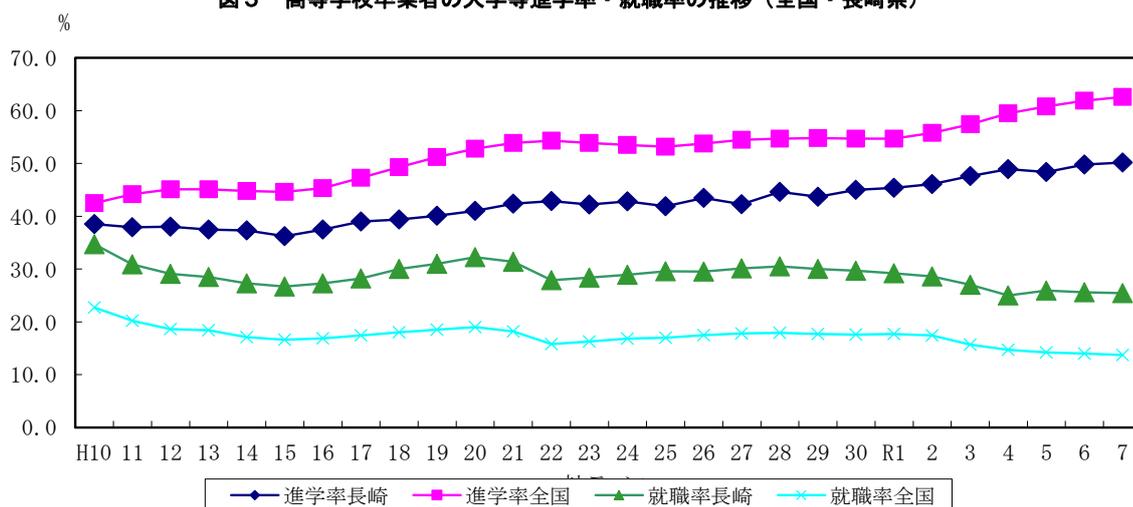
表17 進学率・就職率の年次別推移（高等学校）

(単位：%)

年次	大学等進学率		卒業者に占める就職者の割合	
	全国	長崎県	全国	長崎県
平成20年3月卒	52.8	41.0	19.0	32.2
25	53.2	41.9	17.0	29.6
30	54.7	45.0	17.6	29.7
令和3年3月卒	57.4	47.6	15.7	27.0
4	59.5	48.9	14.7	25.0
5	60.8	48.4	14.2	25.9
6	61.9	49.8	14.0	25.6
7	<b>62.6</b>	<b>50.2</b>	<b>13.7</b>	<b>25.4</b>

(注) ・各年、3月卒業生の実績。  
 ・進学及び就職にはそれぞれ就職進学者を含む。  
 ・大学等とは大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校・特別支援学校高等部の専攻科

図5 高等学校卒業生の大学等進学率・就職率の推移（全国・長崎県）



(1) 進学者（就職進学者を含む）

大学及び短期大学に進学した者（就職進学者を含む）は、5,247人（男子2,504人、女子2,743人）であった。進学先内訳は、大学4,793人（男子2,481人、女子2,312人）、短期大学329人（男子18人、女子311人）、その他125人（男子5人、女子120人）であった。大学等進学率は50.2%で、男女別にみると、男子の46.6%に対し、女子は54.0%と男子を7.4ポイント上回った。

表18 高等学校(全日制・定時制)卒業生の進学先別進学状況(公・私立、令和7年3月卒業)

(単位:人、%)

区分	総数	男女別		設置者別		学科別	
		男	女	公立	私立	普通科	職業科
卒業生数	10,454	5,371	5,083	6,946	3,508	6,223	4,231
(構成比)	100.0	51.4	48.6	66.4	33.6	59.5	40.5
大学等進学者数	5,247	2,504	2,743	3,397	1,850	4,186	1,061
(構成比)	100.0	47.7	52.3	64.7	35.3	79.8	20.2
卒業生に対する進学率	50.2	46.6	54.0	48.9	52.7	67.3	25.1
大学への進学者数	4,793	2,481	2,312	3,207	1,586	4,046	747
短期大学への進学者数	329	18	311	188	141	137	192
その他への進学者数	125	5	120	2	123	3	122

注)「その他」とは、大学・短期大学の別科・通信教育部、高等学校専攻科、特別支援学校高等部の専攻科をいう。

(2) 就職者（就職進学者を含む）

就職者は2,660人（男子1,670人、女子990人）であり、卒業者に占める割合は25.4%であった。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者637人(23.9%)が最も多く、続いてサービス職業従事者423人(15.9%)、専門的・技術的職業従事者418人(15.7%)、事務従事者311人(11.7%)等の順となった。

産業別の主なものでは、製造業671人(25.2%)、建設業351人(13.2%)、公務(他に分類されるものを除く)343人(12.9%)、卸売業・小売業244人(9.2%)、生活関連サービス業、娯楽業179人(6.7%)等であった。

また、就職先を県内・県外別にみると、県内就職者が1,910人(71.8%)、県外就職者が750人(28.2%)であった。

県外就職者を都道府県別にみると、福岡県309人(11.6%)、東京都93人(3.5%)、大阪府68人(2.6%)、愛知県60人(2.3%)等であった。

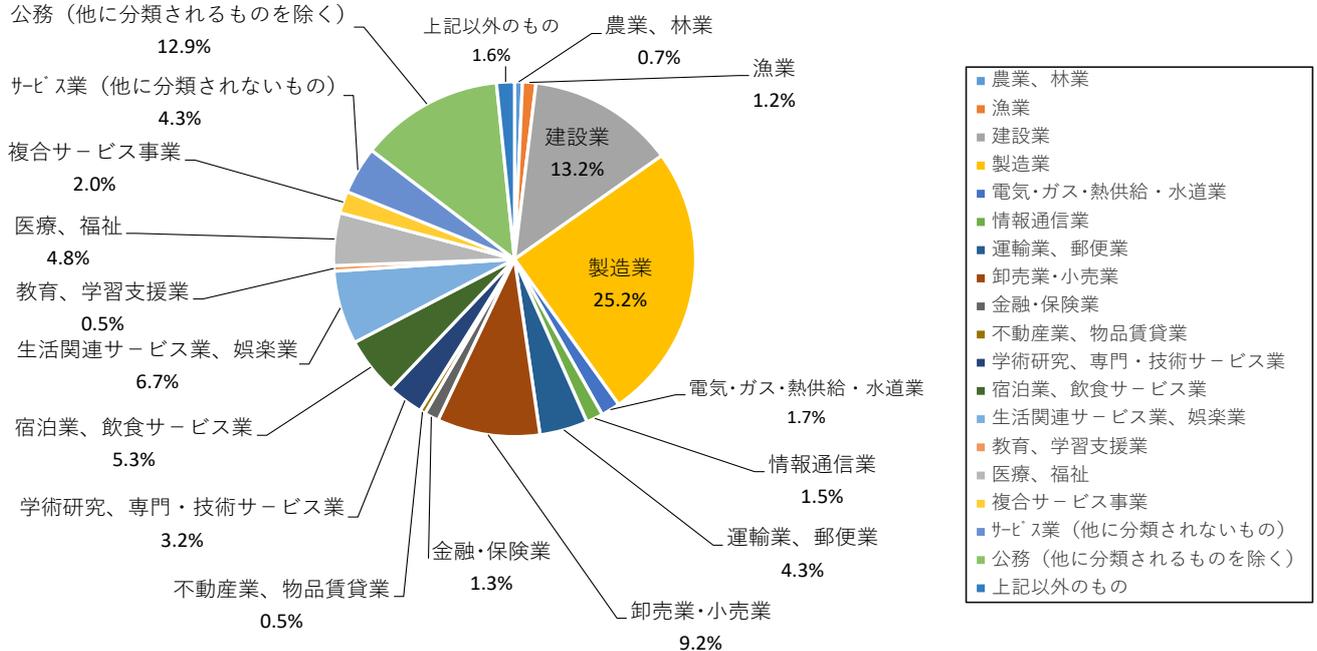
表19 高等学校卒業者の職業別就職者数(公・私立、令和7年3月卒業)

職 業	総数	(単位:人、%)		
		構 成 比	男	女
総 数	2,660	100.0	1,670	990
専 門 的 ・ 技 術 的 職 業 従 事 者	418	15.7	326	92
事 務 従 事 者	311	11.7	71	240
販 売 従 事 者	193	7.3	70	123
サ ー ビ ス 職 業 従 事 者	423	15.9	128	295
保 安 職 業 従 事 者	196	7.4	143	53
農 林 業 従 事 者	21	0.8	15	6
漁 業 従 事 者	27	1.0	27	—
輸 送 ・ 機 械 運 転 従 事 者	65	2.4	55	10
建 設 ・ 採 掘 従 事 者	187	7.0	175	12
運 搬 ・ 清 掃 等 従 事 者	70	2.6	49	21
生 産 工 程 従 事 者	637	23.9	528	109
※ 製 造 ・ 加 工 従 事 者	343	12.9	254	89
※ 機 械 組 立 従 事 者	146	5.5	138	8
※ 整 備 修 理 従 事 者	95	3.6	89	6
※ 検 査 従 事 者	25	0.9	24	1
※ そ の 他	28	1.1	23	5
上 記 以 外 の も の	112	4.2	83	29

(注) 1. 就職進学者を含む。

2. ※は生産工程従事者の内訳である。

図6 就職者の産業別構成（高等学校）



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とならない

表20 高等学校卒業者の就職先の都道府県別就職者数（公・私立、令和7年3月卒業）

(単位：人、%)

都道府県名	総数	構成比	男	女	都道府県名	総数	構成比	男	女
<b>総数</b>	<b>2,660</b>	<b>100.0</b>	<b>1,670</b>	<b>990</b>	島根	-	-	-	-
北海道	1	0.0	-	1	岡山	8	0.3	7	1
青森	-	-	-	-	広島	20	0.8	17	3
岩手	-	-	-	-	山口	8	0.3	7	1
宮城	-	-	-	-	徳島	-	-	-	-
秋田	-	-	-	-	香川	1	0.0	1	-
山形	-	-	-	-	愛媛	-	-	-	-
福島	1	0.0	1	-	高知	-	-	-	-
茨城	1	0.0	1	-	福岡	309	11.6	221	88
栃木	1	0.0	-	1	佐賀	49	1.8	30	19
群馬	1	0.0	1	-	熊本	8	0.3	8	-
埼玉	7	0.3	5	2	大分	8	0.3	4	4
千代田	13	0.5	12	1	宮崎	-	-	-	-
東京都	93	3.5	60	33	鹿児島	8	0.3	8	-
神奈川県	35	1.3	29	6	沖縄	1	0.0	1	-
新潟	-	-	-	-	その他	1	0.0	-	1
富山	-	-	-	-					
石川	-	-	-	-					
福井	-	-	-	-					
山梨	-	-	-	-					
長野	1	0.0	1	-					
岐阜	2	0.1	1	1					
静岡県	1	0.0	1	-					
愛知県	60	2.3	51	9					
三重	8	0.3	4	4					
滋賀	8	0.3	7	1					
京都	5	0.2	4	1					
大阪	68	2.6	55	13	(県外就職者計)	750	28.2	556	194
兵庫県	20	0.8	16	4	(県外就職率：%)	28.2	-	33.3	19.6
奈良	2	0.1	2	-					
和歌山	-	-	-	-	<b>長崎県</b>	<b>1,910</b>	<b>71.8</b>	<b>1,114</b>	<b>796</b>
鳥取	1	0.0	1	-	(県内就職率：%)	<b>71.8</b>	<b>-</b>	<b>66.7</b>	<b>80.4</b>

